

試験で使える小技 ～ 法律に考え・意見・感情を注がない ～

これは、あくまで試験対策に限定したものと捉えてください。

★★★

試験に出題される法律を一生懸命学習していくと、ごくたまに「この制度は良くないな」「別の法律と矛盾することを言っているな」といったマイナス面の考え、意見、感情をもつことがあります。これ自体は、とても素晴らしいことで、よりよい制度を築いていくために、試験合格後に取り組んで頂きたいと思います。

★★★

しかし、試験学習時に、そのような考え、意見、感情をもったまま学習を進めていくと、本来なら「○」なものが「×」なものに思えてきてしまう場合があります。せっかく法律の特性をご自身の意見などがもてるまで学習したのに、試験で得点を重ねられなかったら、ただただもったいないですね。

★★★

ですから、試験学習時には、それが良いか悪いかを考えず、法律の規定を「それはそういうもの」と割り切って覚えていきましょう。

★★★

当の私も、年金保険、育児休業制度、介護報酬・措置費の在り方などに疑問や意見がありますが、試験学習として原稿を執筆する場合や講義をする場合には、この部分の感情を捨てて取り組んでいます。

福祉試験対策工房&ぼぼ屋は、FacebookやInstagramも開設しています。

 @fukusitaisaku_boboya

 fukusitaisaku_boboya

★「いいね」「フォロー」大歓迎です！是非ご覧になってください★

編著：福祉試験対策工房

